

# 粟島浦村健診結果説明会 事業報告

2023年7月6日（木）、7日（金）の2日間、新潟県栄養士会村上支部会員2名を粟島浦村へ派遣し、島民に特定健診の結果説明と栄養指導を行いました

## スケジュール

7月6日（木）9：30 岩船港から高速船に乗って粟島浦村へ出港



10：30 粟島港に到着し、釜谷地区へ移動



11：00 会場の「さっこい交流館」に到着



## スケジュール

11:30 用意していただいた昼食を食べながら打ち合わせと準備



12:30 結果説明会開始



結果説明会は、保健師と一緒にいきます。保健指導が必要な方は保健師が担当し、栄養指導が必要な方は管理栄養士が担当します。  
釜谷地区では13名の島民に結果説明と栄養指導を行いました

15:30 内浦地区の「老人憩いの家」に移動して、結果説明会を再開



# スケジュール

16:30 スムーズに進行し、早めに終了したので島内を観光



18:00 用意していただいた民宿で一泊



# スケジュール

7月7日（金） 7：00 起床して朝食をいただきました



8：30 本日も「老人憩いの家」で結果説明会



内浦地区では、昨日と合わせて17名の島民に結果説明と栄養指導を行いました



お昼休憩中に島の保健師さんに島内を案内していただきました

15：30 反省会を終えて帰りの船まで島を散策



16：50 フェリーに乗って岩船港へ お疲れ様でした



今回の健診結果説明会では、CKD（eGFR 60 mL/min/1.73m<sup>2</sup>未満）の島民が非常に多くいることが気になりました。管理栄養士が担当した島民の約半数がCKDでした。高齢化も著しいため、加齢による腎機能低下と考えられる方もいらっしゃいましたが、糖尿病を有しており、急激に腎機能低下が進行している方や、ステージ5に入るぎりぎり一歩手前という方もおりました。腎不全となった場合、粟島浦村には血液透析施設はないため、腹膜透析を希望する方がほとんどだと聞きました。島に愛着があり、島を離れたくないというのが一番の理由だそうです。

粟島浦村と新潟県栄養士会村上支部とは、年に1回この健診結果説明会を通して数十年のお付き合いがあります。島民が最期まで島で過ごすことができるよう、村上支部としてはCKDの啓発や食事療法の普及を図っていく必要があると感じました。